

製品名: ApoOL ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab07054**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	30kDa

抗原情報

遺伝子名	APOOL
別名	APOOL; CXorf33; FAM121A; Apolipoprotein O-like; Protein FAM121A
遺伝子 ID	139322.0
SwissProt ID	Q6UXV4
免疫原	抗血清はヒト APOOL 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 219-268

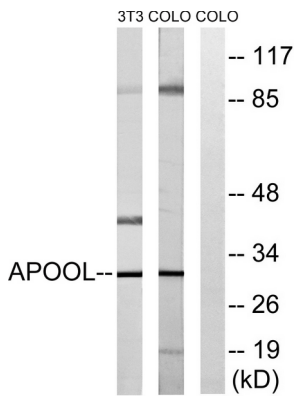
背景

この遺伝子は、アポリポタンパク質 O スーパーファミリードメインを含むタンパク質をコードしています。このドメインは、循環リポタンパク質複合体中のタンパク質に存在します。[RefSeq 提供、2011年9月],類似性: アポリポタンパク質 O ファミリーに属しま

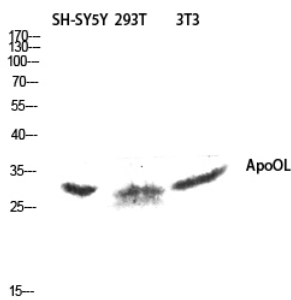
す。

研究分野

画像データ



COLO 細胞および NIH/3T3 細胞のライセートを APOOL 抗体を用いてウェスタンブロット解析した。右レーンは合成ペプチドでブロッキングした。



ApoOL 抗体を用いた SH-SY5Y 293T 3T3 の溶解のウェスタンブロット解析。抗体は 1:1000 に希釈した。